

総合的な学習の時間

あなたにとって「謙信公スピリット」とは？

6年1組

授業者 樋口英樹

■単元の目標

- ポートフォリオを振り返り、自分の学びやよさに気付くことができる。
- 自分がこれまで取り組んできたことと、交流した人から学んだことを結び付けて考える。
- よりよい生き方を目指して、日常生活の中で自分が努力すべきことが分かる。

■情報活用能力の育成の視点

○本時で育てたい情報活用能力

個々の子どもの学びを Kneading Board(以下 KB*)
上で共有することにより、思考の拡散を促し、新たな
学びに気付くことができるようにする。その上で一人
一人イメージマップを用いて気付きや学びを整理する。
他の子どもの学びを自分の学びの深化に生かせるよう
に支援したい。

○自分を見つめ、豊かにかかわり合う子どもの育成の ために

文字ノードを操作したり、リンクを作成させたりす
ることにより、他の子どもの考えと比較・関連させて
自分の意思決定ができるようにする。また、学習の最
後に個人のイメージマップに加筆させることにより、
学びの深まりを実感できるようにしたい。

■本時の授業の概要

本時までには子どもは、これまで交流した人から学ん
だことをキーワード化し、KB 上に入力する。本時は、
そのキーワードを整理させ、交流した人が違ってもし
通った学びがあることに気付かせたい。さらに、こう
してグループ化したものの間にリンクをはらせること
により、交流した人々に共通した生きる姿勢に気付か
せたい。

本時の学習の最後は、学んだことを一人一人にイメ
ージマップ上に加筆させる。集団学習によって拡散し
た思考を再度整理させるとともに、本時以前の自分の
学びと比較して考えが深まった様子を認識できるよう
に支援したい。

本時の目標（11／15時）

個々の子どもの学びを KB 上で共有することにより、
過去に交流した人の生き方への理解を深め、体験活動に
よる自分の学びをより深く見つけなおすことができる。

学習活動	指導上の留意点
1 文字ノードのグルーピングを行う。不明な点については、KB 上で質問する。	予め KB に文字ソースを入力しておく。
2 グルーピングされた文字ノードに、名前をつける。	教師が主導して、最終的なグルーピングを行う。キーワードを提示し、ネーミングを促す。
3 グループ間でさらに共通しそうな事柄を考え、リンクをはる。	
4 KB を通して共有した学びについて教師が整理する。	グルーピング名やリンクキーワードを用い、交流した人々からの学びを整理する。
交流した人から学んだことについて、もう一度自分のイメージマップにまとめてみよう。	
4 KB の中から焦点化させて、個人のイメージマップに加筆させる。	イメージマップへの加筆は、赤ペンで行い、事前に記したものと違いが分かるようにする。
5 学習前のイメージマップと、学習後のイメージマップを比較し、感じたことをワークシートに記入する。	◇学習したことによって、新たな視点を得たり、考えが深まったという記述が見られたか。(ワークシート)

*独立行政法人メディア教育開発センターが開発した協調学習支援ソフトである。KB にログインすると、マウスの動きから書き込み情報に至るまで、互いの様子を把握することができる。